毎年春の楽しみ　古代たたらの郷　西播磨「佐用」

春の妖精「カタクリの花」と漆野の「大糸桜」

今年も　訪ねました　2018.3.31.



下三河
葛根
漆畑
光福寺大糸桜
林崎ひまわり畑
山崎
姫新線＆桜堤
カタクリの里 弦谷
山崎断層
福崎
北条
青野ヶ原
小野の加古川桜堤
美嚢川桜堤
雌岡山
性海寺
阪神高速白川SA
鴨越

Image © 2016 DigitalGlobe
Image Landsat / Copernicus



春の妖精
「カタクリの花」

花言葉は
「初恋」・「寂しさに耐える」

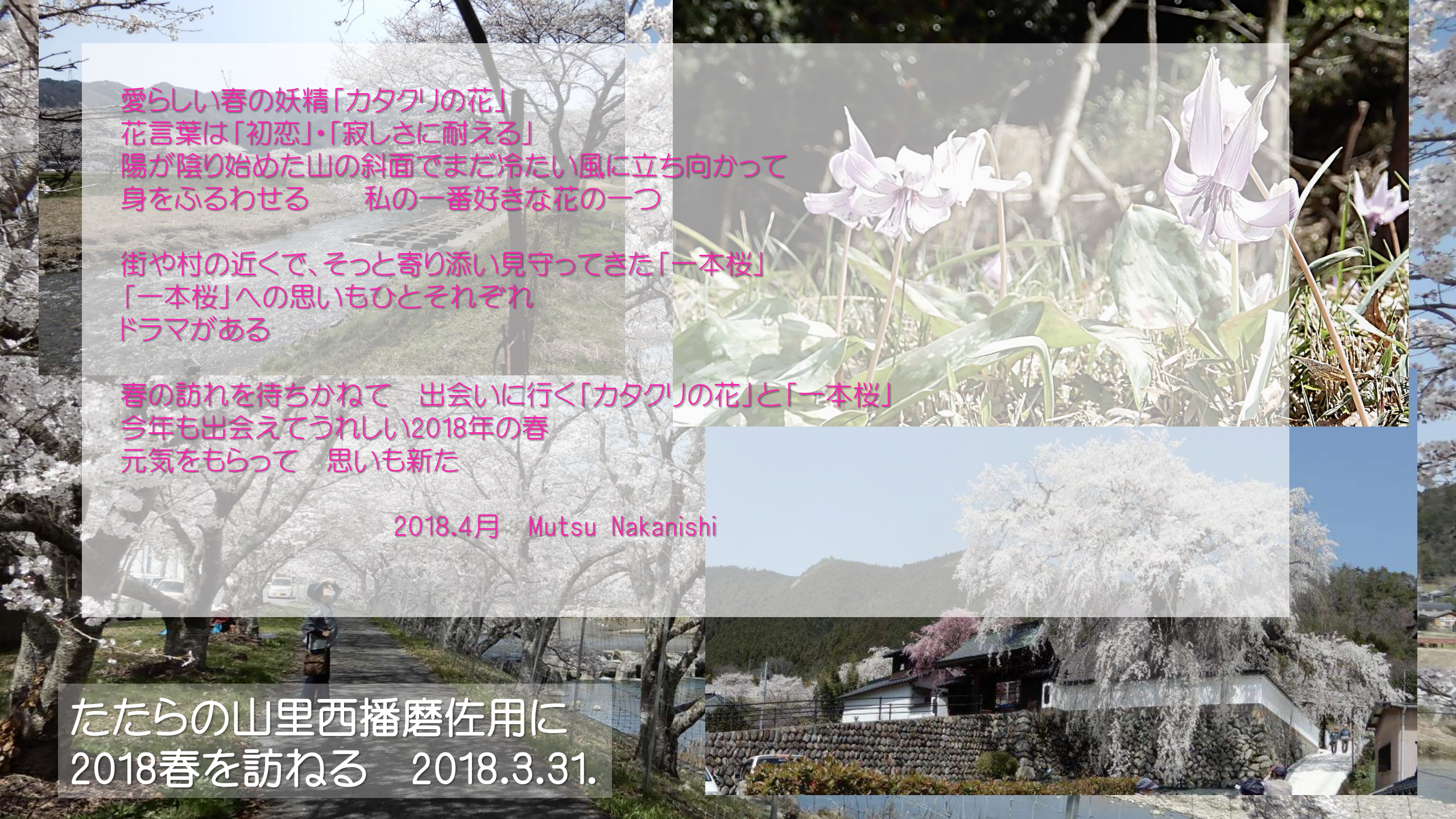
地球氷河期の生き残り
8年かけて 地表に顔をだし
日陰の山腹の斜面で 冷たい風に身を打ち震わせ
立ち向かう姿に 心をゆさぶられる

奥深い山間を古代たたらの里を育んだ
千種川と志文川が流れ下る
四季折々 花が咲く静かな花の山郷
兵庫県播磨 佐用町

その里山の傾斜地に
春の訪れを告げる「片栗の花」の群生地
旧三日月町 弦谷







愛らしい春の妖精「カタクリの花」
花言葉は「初恋」・「寂しさに耐える」
陽が陰り始めた山の斜面でまだ冷たい風に立ち向かって
身をふるわせる　　私の一番好きな花の一つ

街や村の近くで、そっと寄り添い見守ってきた「一本桜」
「一本桜」への思いもひとそれぞれ
ドラマがある

春の訪れを待ちかねて　出会いに行く「カタクリの花」と「一本桜」
今年も出会えてうれしい2018年の春
元気をもらって　思いも新た

2018.4月　Mutsu Nakanishi

たたらの山里西播磨佐用に
2018春を訪ねる　2018.3.31.



春の妖精「カタクリの花
カタクリの里　弦谷・殿崎で



古代たたらの里佐用を流れ下る千種川」

志文川の桜堤　宝蔵寺で



たたらの里漆野の一本桜「大糸桜」

たたらの山里西播磨佐用に
2018春を訪ねる　2018.3.31.



2018春 花咲く古代たたらの山里
西播磨佐用 walk 2018.3.31.

1. 漆野光福寺一本堂の一本桜　大糸桜
2. 東徳久カタクリの里殿崎のカタクリ
3. 旧三日月町　弦谷のカタクリ
4. 旧三日月町　志文川の桜堤

千種
千種川
公文川
下三河
葛根
漆畑　光福寺大糸桜
千種川
公文川
殿崎カタクリ
佐用
林崎ひまわり畑
姫新線＆桜堤
カタクリの里 弦谷
山崎断層
山崎

今年は春の花が例年になく一機に咲いて
「三春どころか四春??・五春??」に
神戸の桜満開　随分早い猛スピードの春に、
昨年より随分早いのですが、春の妖精「カタクリ」と満開の桜が彩る千種川沿いの古代たたらの山郷を訪ねました。
今年は家内の運転で　満開の桜が彩る山崎断層を抜け切窓峠を抜けての山郷佐用へのドライブでした。
春の到来　待ちかねたたたらの里春の妖精カタクリの花と光福寺の一本桜「大糸桜」の元気な姿届けます。

Google


千種
古代たたらの里　宍粟・佐用の春
千種川
志文川
千種川
志文川
山崎
山崎断層
佐用
殿崎カタクリ
林崎ひまわり畑
卯の山峠
カタクリの里 弦谷
姫新線＆桜堤



満開の桜が彩る山崎断層を抜けて切窓峠を越えて山郷佐用へ 2018.3.31.



深い山間の切窓峠を越えると北に千種　南の佐用の分岐　三河の里2018.3.31.



北から南へ流れる千種川の堤　千種と佐用の分岐　下三河のT字路　2018.3.3.
少し早いだろうと思ってきましたが大糸桜の旗がはためいている



古代たたらの里　宍粟・佐用

千種川が流れ下るたたらの山郷の一本桜

佐用 漆畑 光福寺の「大糸桜」

佐用（旧南光地域）

千種

千種川

志文川

下三河

八重谷峠

県道53号

土万

葛根

中国道

千種川

下野

県道53号

中国道

中国道

漆畑　光福寺大糸桜

志文


佐用町
古代のたたら跡
中国自動車道
西下野トンネル
至山崎町
金近トンネル
光福寺
光福寺の大イトザクラ
本村
深野
至佐用町
西下野
下野
段
上真宗
△458.
△441.6
△298.2
265
180
176



北の千種川から南の佐用へ流れ下る千種川

千種川に沿って南へ下三河から下野そして漆野へ　2018.3.31.



千種川の下流側から左手　漆野本村への入口の郷を眺める　2018.3.31
下野から千種川は山間を大きく西へーブして　佐用徳久地区に入る
　中国道の高架橋をくぐると漆野の集落　本村と段集落が川の両側に。
大糸桜のある本村の集落は写真左の奥の山の中に隠れている。
どんな姿で大糸桜が迎えてくれるのか、期待がいっぱい　．



漆野本村への入口より、千種川越し向かいの段集落を眺める　2018.3.31

この段集落の山裾や山合いには古代のたたら跡がいくつも残る昨年初めて集落内に入った所です

漆野 本村

漆畑 光福寺大糸桜

○漆野集落の入口



千種川が北から流れ下ると徳久の谷筋　千種川に沿って一本の街道に沿って
古いたたらの集落が点々と続く佐用旧南光町徳久

下野から千種川に沿って 山間を南に少し下って 谷間を渡る中国道の高架橋をくぐると
漆畑の集落 集落の中心は左手の丘の裏側の高台にある

○漆野集落の入口

本村の入口から曲がりくねった細い坂道を登るとぱっと視界が広がり、本村の集落。
暴れ川の千種川土手には集落が作れなかったのだろう



漆野の集落へ曲がりくねった坂道を上ると集落の一番上の高台に桜満開の光福寺が見える



千種川に沿う丘の上に広がる漆野の郷本村集落　　2018. 3. 31.

佐用 千種川が流れ下るたたらの里　漆野の一本桜
播磨一本堂(光福寺)の大糸桜　佐用町　東徳久　漆野

古代から開けたたたらの山郷 宍粟と佐用を結ぶ県道53号の街道筋。
下三河のT字路から、北の千種から南へ三河谷を流れ下る千種川沿いに　少し西へ入った旧南光町東徳久地区の漆野。
その本村地区にある光福寺は1696年に再建された時に1本のケヤキから建てられたため、近隣の人たちから「播磨一本堂」と呼ばれるようになった。

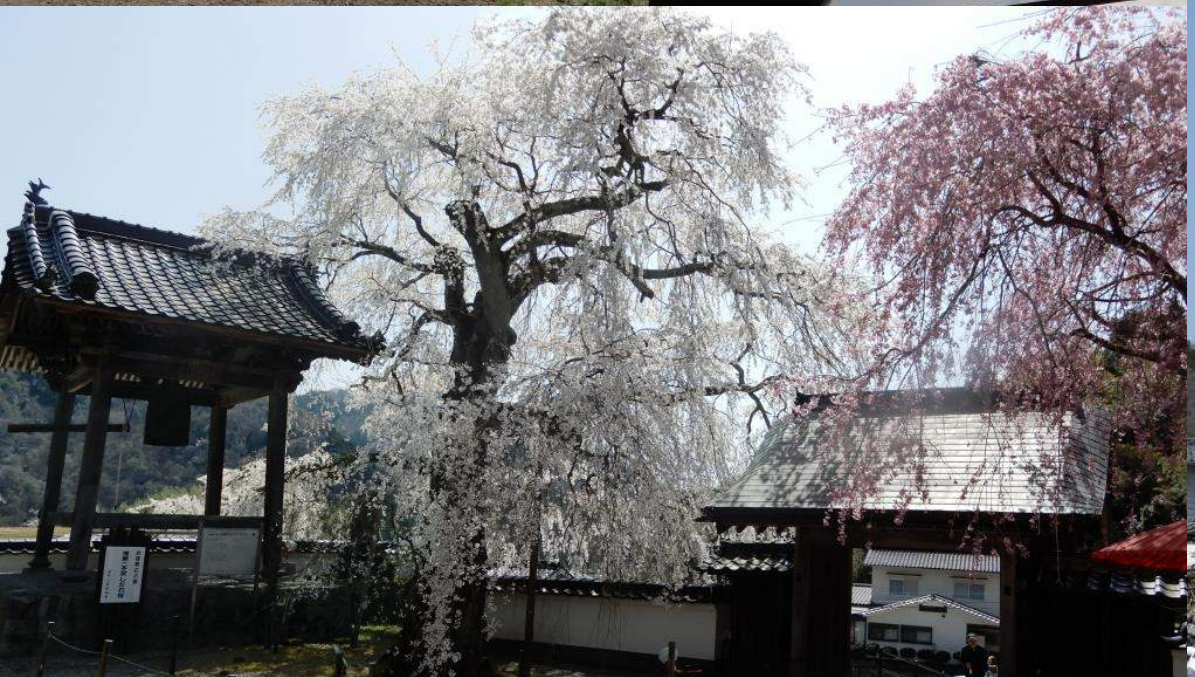
この再建を記念して境内に植えられた枝垂れ桜は、樹齢300年、根回り8m、
高さ13mで、毎年春になると、枝一杯に糸を垂らしたような花姿で、鐘楼を包み込むように花を咲かせる。
その姿は華麗　幻想的で「播磨一本堂の大糸桜」と呼ばれる西播磨一の一本桜となった。特に垂れ下がった枝の長さがひときわ美しい。

千種川が流れ下るこの漆野周辺は古代のたたら製鉄地帯で、早くから開けた街道筋。春になると漆野集落で満開の花をつけ、華麗な姿を見せる糸桜はこの街道筋・漆野集落のシンボルであり、誰言うとなく「播磨一本堂の大糸桜」と呼ばれ、親しまれ、今もこのたたらの山里・街道筋のシンボルとして守り継がれている一本桜である。
毎年春　カタクリの花が咲く頃　山郷佐用を訪ねるうちに、この糸桜の美しい姿に出会い、春佐用を訪ねる楽しみの一つとなりました。
もっとも　カタクリと漆野の大糸桜が満開の花をつける時期が異なり、両方を一気に見られることは少ないのですが、
今年もまた、満開の素晴らしい大糸桜の姿を見ることができました。



古代たたらの里に咲く一本桜
佐用漆野　播磨一本堂(光福寺)の大糸桜









千種川が北から流れ下ると徳久の谷筋　千種川に沿って一本の街道に沿って
古いたたらの集落が点々と続く佐用旧南光町徳久



曲がりくねった坂道を上ると集落の一番上の高台に桜満開の光福寺が見える

光福寺一本桜のある　漆野 本村　2017. 4. 12.











2018.3.31.　漆野　光福寺の一本桜　大糸桜



2018.3.31.　漆野　光福寺の一本桜　大糸桜



2018.3.31.　　漆野　光福寺の一本桜　大糸桜



2018.3.31.　　漆野　光福寺の一本桜　大糸桜



2018.3.31.　　漆野　光福寺の一本桜　大糸桜



2018.3.31.　　漆野　光福寺の一本桜　大糸桜


2018.3.31.　漆野　光福寺の一本桜　大糸桜



2018.3.31.　　漆野　光福寺の一本桜　大糸桜



2018.3.31.　　漆野　光福寺の一本桜　大糸桜



2018.3.31.　　漆野　光福寺の一本桜　大糸桜







2018.3.31.　漆野　光福寺の一本桜　大糸桜


2018.3.31.　漆野　光福寺の一本桜　大糸桜



2018.3.31.　　漆野　光福寺の一本桜　大糸桜


2018.3.31.　漆野　光福寺の一本桜　大糸桜



2018.3.31.　漆野　光福寺の一本桜　大糸桜



2018.3.31.　　漆野　光福寺の一本桜　大糸桜


2018.3.31.　　漆野　光福寺の一本桜　大糸桜



2018.3.31.　漆野　光福寺の一本桜　大糸桜


2018.3.31.　漆野　光福寺の一本桜　大糸桜


2018.3.31.　　漆野本村を出て、千種川沿いを徳佐地区の殿崎へ

千種川を少し下ると広い河岸が広がる徳佐地区
その東の山裾にあるカタクリの郷　殿崎へ

千種川と山に挟まれた狭い場所に広がる殿崎の集落。
狭い集落内の道を抜けた山裾に広がるカタクリの群生地。
交通の便が悪いので、あまり知られていないカタクリの郷。それだけに静かで、ゆっくりカタクリの花に出会える好きな場所。

昨年は訪れた時期が遅れ、元気に咲くカタクリが少なかったのですが、今年はどうだろうかと期待一杯で、千種川沿いを下る。





漆野から南へ下って、上流側の下野・漆野　たたらの郷を
流れ下ってきた千種川　　2018.3.31.



殿崎の南　徳久 林崎から上流側　殿崎の山裾を眺める　　2018.3.31.



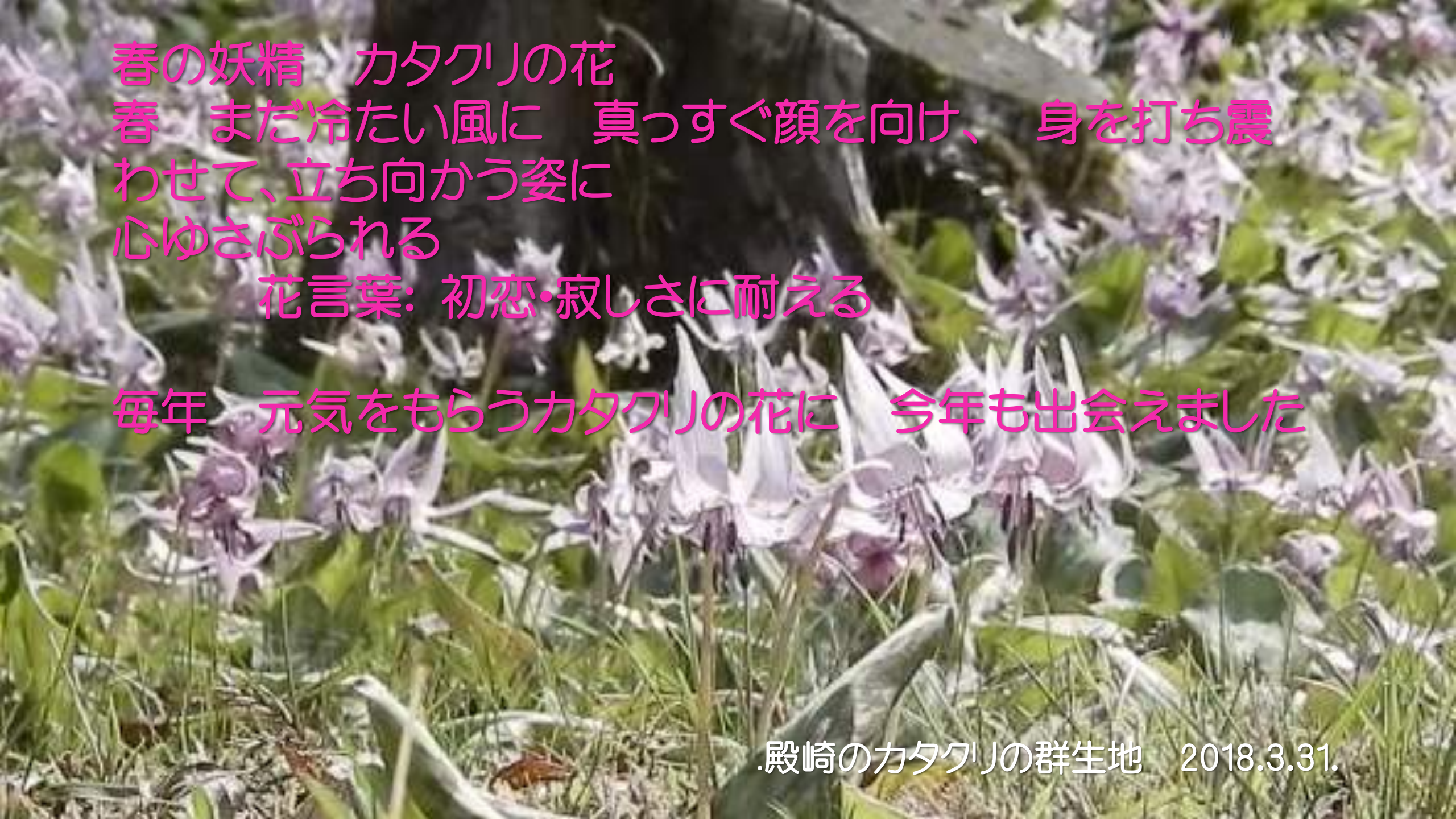
集落のすぐ横の山裾斜面に広がる殿崎のカタクリの群生地全景　2018.3.31.
誰も姿が見えず、一瞬今年もおそかったのか……と不安に



殿崎のカタクリの群生地　2018.3.31.



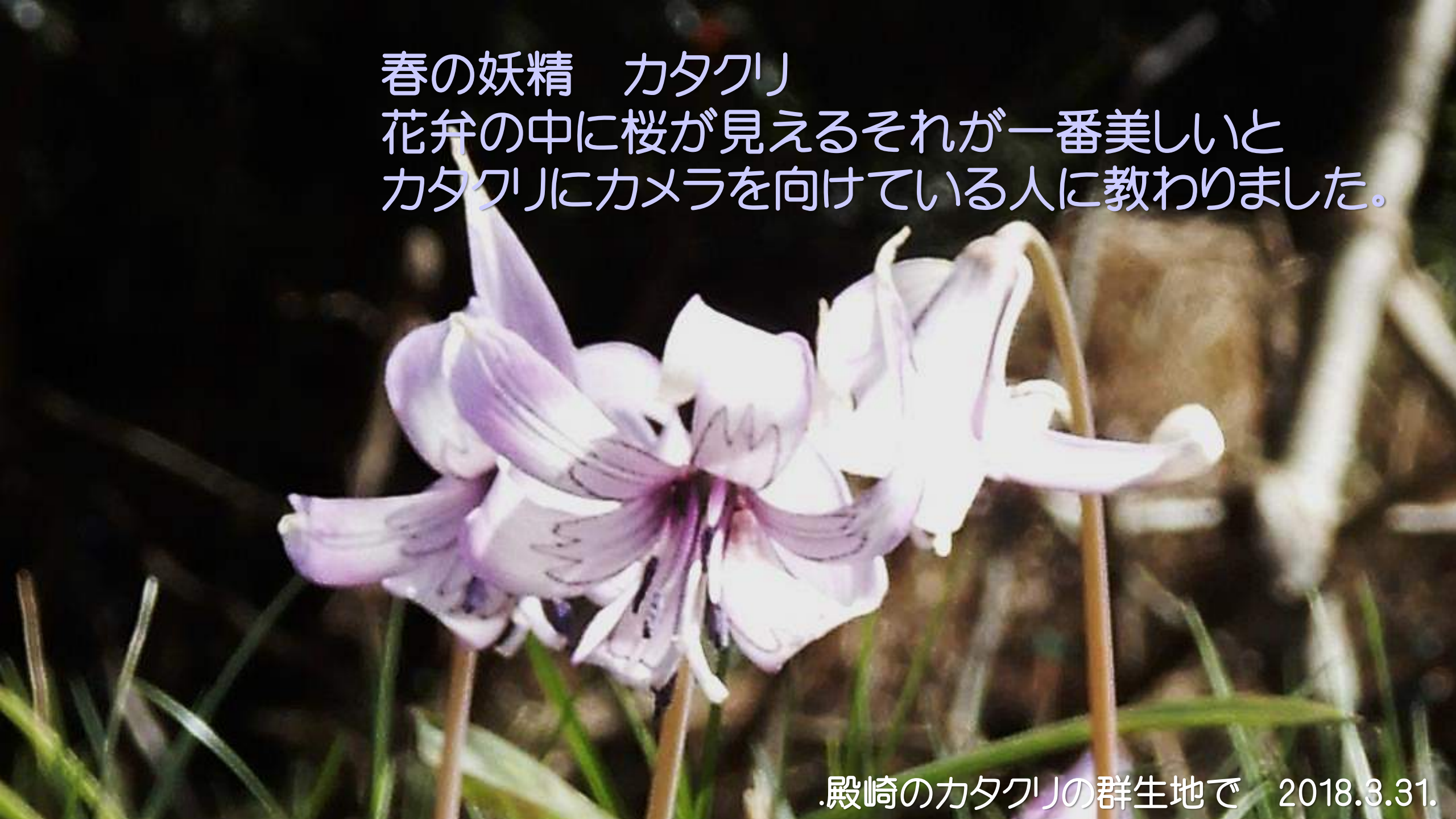
.殿崎のカタクリの群生地　2018.3.31.



春の妖精　カタクリの花
春　まだ冷たい風に　真っすぐ顔を向け、　身を打ち震わせて、立ち向かう姿に
心ゆさぶられる
花言葉：初恋・寂しさに耐える

毎年　元気をもらうカタクリの花に　今年も出会えました

.殿崎のカタクリの群生地　2018.3.31.


春の妖精　カタクリ
花弁の中に桜が見えるそれが一番美しいと
カタクリにカメラを向けている人に教わりました。
.殿崎のカタクリの群生地で　2018.3.31.



.殿崎のカタクリの群生地　2018.3.31.



.殿崎のカタクリの群生地　2018.3.31.



殿崎のカタクリの群生地　2018.3.31.



殿崎のカタクリの群生地　2018.3.31.


殿崎のカタクリの群生地　2018.3.31.



.殿崎のカタクリの群生地　2018.3.31.


.殿崎のカタクリの群生地　2018.3.31.


.殿崎のカタクリの群生地　2018.3.31.



.殿崎のカタクリの群生地　2018.3.31.



.殿崎のカタクリの群生地　2018.3.31.



.殿崎のカタクリの群生地　2018.3.31.



.殿崎のカタクリの群生地　2018.3.31.



.殿崎のカタクリの群生地　2018.3.31.


山の斜面を埋め尽くす元気なカタクリ。
今年は元気で美しい姿のカタクリにたくさん出会えた。
また、来年と声をかけて　群生地をあとにする。



殿崎の南　徳久 林崎若鮎ランドから上流側を眺める　　2018.3.31.



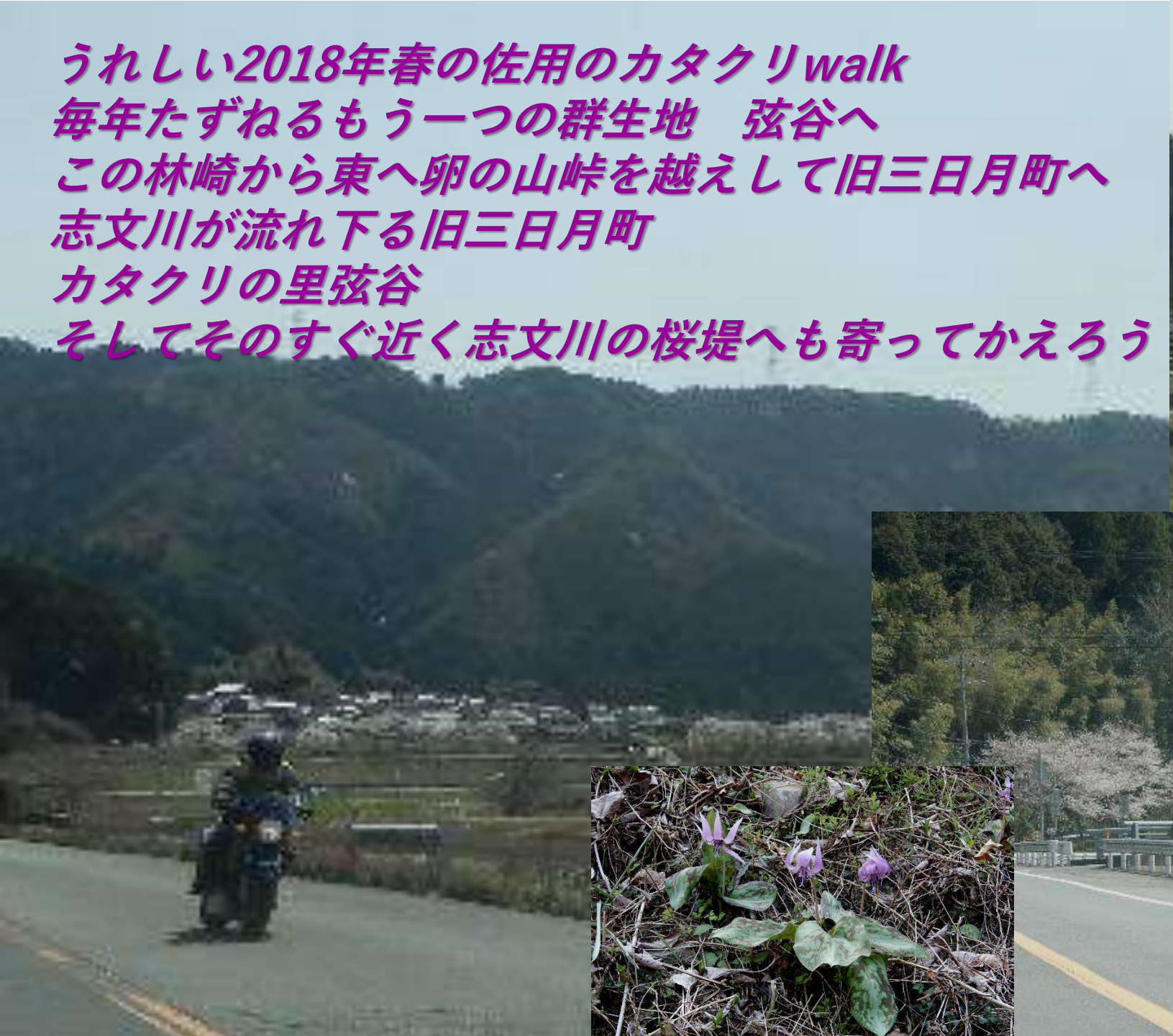
殿崎の南　徳久 林崎から上流側　殿崎の山裾を眺める　　2018.3.31.


千種
旧三日月町　弦谷のカタクリと桜の絶景　志文川桜堤
毎年訪ねるもうひとつカタクリの群生地　弦谷へ
千種川
下三河
葛根
山崎
山崎断層
漆畑　光福寺大糸桜
志文川
千種川
殿崎カタクリ
徳久(旧南光町)
佐用
林崎ひまわり畑
旧三日月町
志文川
カタクリの里 弦谷
志文川
千種川
姫新線＆桜堤

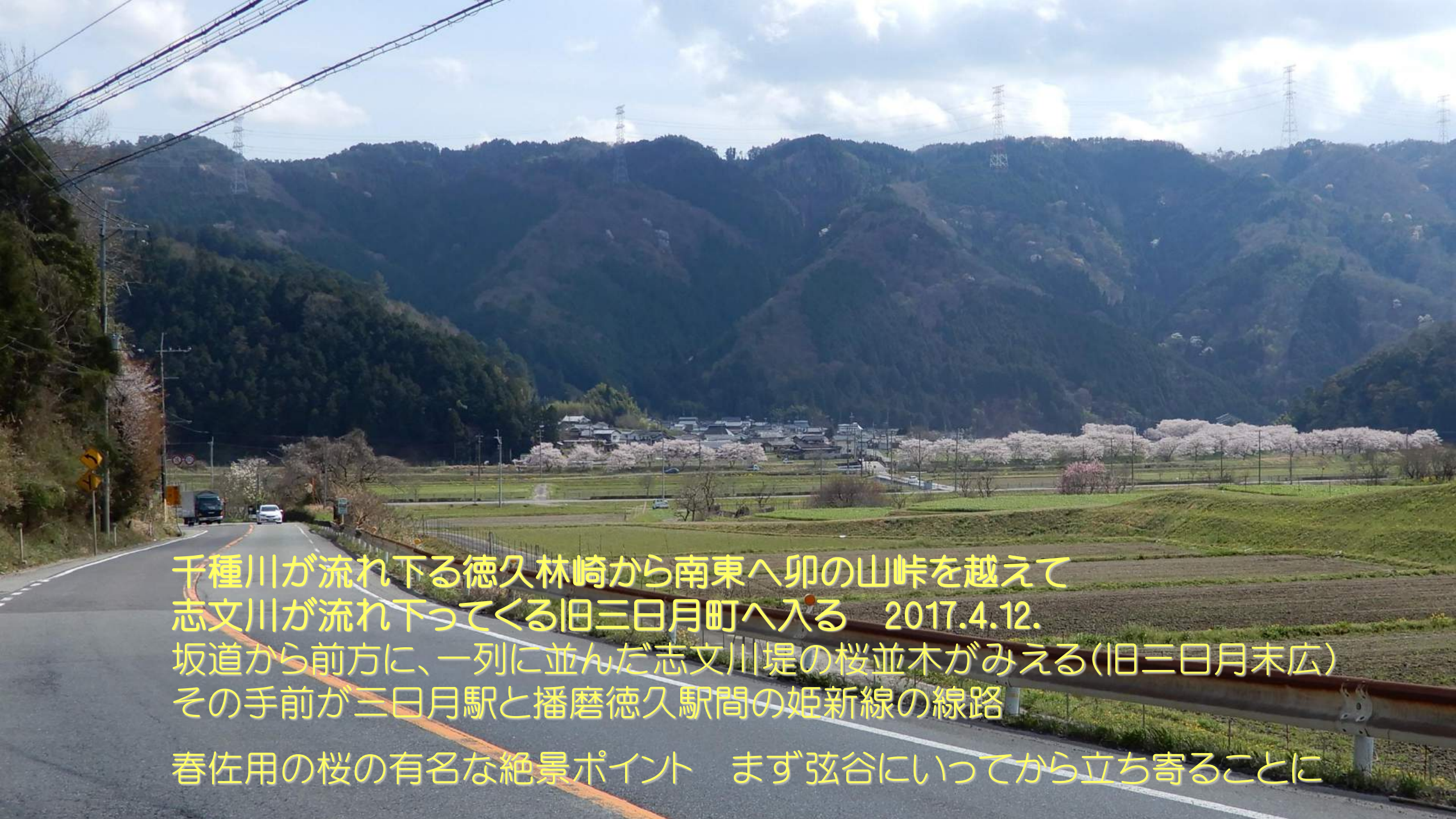


うれしい2018年春の佐用のカタクリwalk
毎年たずねるもう一つの群生地　弦谷へ
この林崎から東へ卵の山峠を越えして旧三日月町へ
志文川が流れ下る旧三日月町
カタクリの里弦谷
そしてそのすぐ近く志文川の桜堤へも寄ってかえろう









千種川が流れ下る徳久林崎から南東へ卯の山峠を越えて
志文川が流れ下ってくる旧三日月町へ入る　2017.4.12.
坂道から前方に、一列に並んだ志文川堤の桜並木がみえる(旧三日月末広)
その手前が三日月駅と播磨徳久駅間の姫新線の線路

春佐用の桜の有名な絶景ポイント　まず弦谷にいってから立ち寄ることに



カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.

三日月から南へ　スプリング8のある光都・相生への幹線道路の
入口で、川の右手住宅の奥の山裾が群生地である


カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.







カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.



カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.



カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.


カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.



カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.



カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.



カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.



カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.



カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.


白いカタクリにも
出会いました
カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.


白いカタクリにも
出会いました
カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.



カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.


カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.



カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.



カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.



カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.



カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.


カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.


カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.



カタクリの群生地　旧三日月町　弦谷　2018.3.31.



旧三日月町　志文川沿いの桜堤　旧三日月町末広　2018.3.31.
すぐそばを姫新線が走る桜の絶景ポイントです
あいにく列車が通過したすぐあと　2時間近く待たねばならず、列車との2ショットは取れず。



旧三日月町　志文川沿いの桜堤　旧三日月町末広　2018.3.31.
すぐそばを姫新線が走る桜の絶景ポイント。
次のphotoは昨年　2017.4.12.に電車とのツーショットで撮った写真です

昨年2017.4.12.のスライド

東の三日月町駅から、志文川の桜堤　久保大橋横に佐用行の列車がやってきた









東から、志文川の桜堤を行く姫新線の佐用行列車　末広踏切で　2017.4.12.



旧三日月町　志文川沿いの桜堤　旧三日月町久保　2018.3.31.



旧三日月町　志文川沿いの桜堤　旧三日月町久保　2018.3.31.



旧三日月町　志文川沿いの桜堤　旧三日月町久保　2018.3.31.



愛らしい春の妖精「カタクリの花」
花言葉は「初恋」・「寂しさに耐える」
陽が陰り始めた山の斜面でまだ冷たい風に立ち向かって
身をふるわせる　　私の一番好きな花の一つ

街や村の近くで、そっと寄り添い見守ってきた「一本桜」
「一本桜」への思いもひとそれぞれ
ドラマがある

春の訪れを待ちかねて　出会いに行く「カタクリの花」と「一本桜」
今年も出会えてうれしい2018年の春
元気をもらって　思いも新た

また、来年です

2018.4月　Mutsu Nakanishi



春の妖精「カタクリの花
カタクリの里　弦谷・殿崎で



古代たたらの里佐用を流れ下る千種川」

志文川の桜堤　宝蔵寺で



たたらの里漆野の一本桜「大糸桜」

たたらの山里西播磨佐用に
2018春を訪ねる　2018.3.31.



愛らしい春の妖精「カタクリの花」
花言葉は「初恋」・「寂しさに耐える」
陽が陰り始めた山の斜面でまだ冷たい風に立ち向かって
身をふるわせる　　私の一番好きな花の一つ

街や村の近くで、そっと寄り添い見守ってきた「一本桜」
「一本桜」への思いもひとそれぞれ
ドラマがある

春の訪れを待ちかねて　出会いに行く「カタクリの花」と「一本桜」
今年も出会えてうれしい2018年の春
元気をもらって　思いも新た

2018.4月　Mutsu Nakanishi



春の妖精
「カタクリの花」

花言葉は
「初恋」・「寂しさに耐える」

地球氷河期の生き残り
8年かけて 地表に顔をだし
日陰の山腹の斜面で 冷たい風に身を打ち震わせ
立ち向かう姿に 心をゆさぶられる

奥深い山間を古代たたらの里を育んだ
千種川と志文川が流れ下る
四季折々 花が咲く静かな花の山郷
兵庫県播磨 佐用町

その里山の傾斜地に
春の訪れを告げる「片栗の花」の群生地
旧三日月町 弦谷



